

ドラフトで4人が指名を受ける

プロ野球の2022年ドラフト会議が10月20日に行われ、母校から4人（内1人は育成）が指名を受けました。

パ・リーグでは、西武ライオンズから4位に指名されたのはエースの青山美夏人投手、ソフトバンクホークスから5位に指名されたのは中継ぎ投手として活躍した左腕の松本晴投手、そして3人目はセ・リーグ中日から6位に指名されたチームの主将で今年の日本大学野球選手権優勝に貢献し、選手権のMVBにも輝いた田中幹也内野手です。このほか、ソフトバンクから重松凱人外野手が育成9位で指名されました。

ドラフト会議の結果概要は以下のとおりです。

☆西武ライオンズ 4位指名

青山美夏人（あおやま みなと）投手＝神奈川県横浜隼人高校卒、183 cm、94 kg

☆ソフトバンクホークス 5位指名

松本 晴（まつもと はる）投手＝鹿児島県樟南高校卒、180 cm、78 kg

☆ソフトバンクホークス 育成9位

重松 凱人外野手＝福岡県戸畑高校卒、187 cm、90 kg

☆中日ドラゴンズ 6位指名

田中 幹也（たなか みきや）内野手＝東京都東海大菅生高校卒、166 cm、64 kg